Yangon Japanese Association

Address: Room No.0908, 9th Floor, Sakura Tower, No.339, Bogyoke Aung San Road, Kyauktada T/S. Yangon, Myanmar.　Tel：09-3153-6921, 094-2108-5893,　E-mail：　contact@yja-myanmar.org
ホームページ　http://yja-myanmar.org/　　地図　：　https://goo.gl/maps/jAxfySq7y6NZRJb36

在ミャンマー日本国大使館ホームページ

海外安全ホームページ

在ミャンマー日本国大使館からのお知らせです。

2025 年 7 月 3 日
在ミャンマー日本国大使館
ヤンゴン日本人会編

1．大使館からのお知らせ

◆海外にお住まいの皆様にも放送大学の授業を受けられるようになりました！在ミャンマー日本国大使館
これに先行して、2025年度第2学期（2025年10月スタート）海外在住科目履修生（教養学部）と修士科目生（大学院）を募集します。（在学期間6カ月）先行募集期間は、2025年6月10日（火）～8月4日（月）（日本時間23時59分）です。詳しくは
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2025.07/03.1.housou.daigaku.pdf

◆【注意喚起】ダウンタウンで傷害事件の発生
19日午前8時頃、ヤンゴンのダウンタウンにおいて路線バス車内でミャンマー人男性が集団スリの被害に遭い、抵抗したところ、犯人から集団で暴行を受ける事件が発生しました。翌日に容疑者は逮捕されています。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2025.05/23.1.chuikanki.pdf

◆2025(令和7)年度後期用教科書の無償配布
ご希望される方は以下の要領にて、5月19日(月)までに大使館領事班宛にお申し込み下さい。〇対象となる子女　ミャンマーに長期滞在(在留届を提出済みの方)する日本の義務教育学齢期(小学1年生から中学3年生)の児童・生徒(日本国籍または永住権保持者で将来日本に帰国する意　志を有する方)。　なお、日本人学校の児童・生徒については、学校を通じて配布しますので、お申し込み　いただく必要はありません。

◆特殊詐欺に関する注意喚起
最近、大使館に対して、タイとの国境付近にある特殊詐欺拠点で日本人が拘束されているとの救助を求める問い合わせが複数寄せられています。その中には、日本人が詐欺拠点で詐欺行為を強制されており、SNSを通じて、「成果を上げられないと暴行を受ける」などと告げられ、お金を送ってほしいと懇願されて、その結果、金を騙し取られる手口の詐欺に遭っているケースがあります。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2025.04/11.1.tokushusagi.pdf

◆注意喚起（旧正月の祝日期間中の注意事項）
地震発生後、ミャンマー現「政権」及び民主派勢力はそれぞれの戦を発表していますが、ヤンゴン市内では、国軍や政府施設を狙った攻撃や爆発破局事件がこれまでも散発しているため、皆様におかれましては、祝日期間中も、国軍や政府関連施設には近づかず、身の回りの安全に十分注意して行動してください。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2025.04/10.1.chuikanki.pdf

◆ミャンマー地震関係寄付受付先のご案内　在ミャンマー日本国大使館
3月28日にミャンマー中部にて発生した地震により、多くの尊い人命が失われました。つきましては、把握している限りではありますが、今般の被災者への支援のために企業又は個人からの寄付を募っている支援団体をとりまとめましたので、是非ともご活用ください。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2025.04/01.kifu.pdf

◆注意喚起（マンダレー付近で発生した地震（その3））
28 日に発生したマンダレー市付近を震源とする巨大地震について、昨日夜、国家評議会（SAC）は、死者 1,644 名、恐怖者 3,408 名、行方不明者 139 名と発表しました。本日午後1時 40 分ごろ、マンダレー付近において、マグニチュード 5.1 の地震が発生するなど、断続的に余震が発生しています。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2025.03/30.1.chuikanki.pdf

◆注意喚起（マンダレー付近で発生した地震（その2））
28日に発生したマンダレー市付近を震源とする巨大地震について、本日午前中、ミャンマー現「政権」は、死者1、002名、恐怖者2、376名、行方不明者30名と発表しました。国家自然災害管理委員は、今回の大地震の発生により、ザガイン地域、マンダレー地域、マグウェ地域、シャン州北東部、ネーピードー、バゴー地域等の地震被災地に対し、緊急事態を宣言しました。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2025.03/29.1.chuikanki.pdf

◆【緊急】注意喚起（マンダレー付近で発生した地震）
本日28日、12時50分頃、マンダレー付近において、マグニチュード7．7の地震が発生しました。また、震源部を中心の一部の地域では、橋や建物が倒壊しているとの情報があります。余震の可能性がありますので、やはり危険がある場所には近づかないように十分ご注意ください。また、被害等がございましたら、当館までご連絡ください。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2025.03/28.1.chuikanki.pdf

◆【スポット情報】ミャンマー・タイ国境付近の詐欺拠点に関する注意喚起
2月27日、外務省はスポット情報（ミャンマー・タイ国境付近の詐欺拠点に関する注意喚起）を発出いたしましたので、以下のとおりお知らせします。
（本広域情報の URL：https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo_2025C007.html ）
ミャンマーとタイとの国境付近で発生した特殊詐欺事案に関して何かご相談等がありましたら、当館領事班（問い合わせ先は本メール末尾）までご連絡ください。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2025.02/28.1.spot.jouhou.pdf

◆【広域情報】特殊詐欺事件に関する相談窓口のお知らせ
2月25日、外務省は広域情報（特殊詐欺事件に関する相談窓口のお知らせ）を発出いたしましたので、以下のとおりお知らせします。
（本広域情報の URL：https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo_2025C005.html ）
ミャンマーとタイとの国境付近で発生した特殊詐欺事案に関して何かご相談等がありましたら、当館領事班（問い合わせ先は本メール末尾）までご連絡ください。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2025.02/26.2.kouiki.jouhou.pdf

◆【広域情報】ポリオに関する注意喚起（ポリオ発生国・地域に渡航する際は、追加の予防接種をご検討ください。） ポリオの発生国・地域に渡航される方は、現地での感染状況等に応じて、追加の予防接種を検討してください。WHO は、2014 年 5 月 5 日にポリオの発生状況が「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態（PHEIC）」であると決定した後、現在も引き続きポリオの発生状況が PHEIC に該当すると公表しています。詳細は以下のリンク先をご確認ください。
(PC)==> https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo_2025C004.html
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2025.02/22.2.kouiki.jouhou.polio.pdf

◆【広域情報】特殊詐欺事件に関する注意喚起（加害者にならないために（その3））
2月20日、外務省は広域情報（特殊詐欺事件に関する注意喚起（加害者にならないために（その3））を発出いたしましたので、以下のとおりお知らせします。（本広域情報の URL：
https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo_2025C003.html ）
タイとの国境付近で発生した特殊詐欺事案に関して何かご相談等がありましたら、当館領事班までご連絡ください。 http://yjahp.e7.valueserver.jp/2025.02/22.1.kouiki.jouhou.pdf

◆エーヤワディ地域西部沿岸の治安状況に関する注意喚起（その2）
昨年12月20日、アラカン軍（AA）は、ラカイン州アン（Ann）地区に位置する西部軍管区司令部を掌握、29日にはラカイン州南部のグワ（Gwa）地区を掌握する等勢力を拡大しています。報道によると、1月9日、アラカン軍はエーヤワディ地域のシュエタウンヤン（Shwethaungyan）周辺まで南下し、同地域周辺で戦闘が発生しているとのことです。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2025.01/10.1.chuikanki.pdf

◆注意喚起（治安情報と安全確保のお願い）
明日2月1日は、ミャンマー国軍が国家緊急事態宣言を発表し、国の全権を掌握してから4年目の日となります。在留邦人の皆様におかれましては、これまでも注意喚起していますが、不測の事態に巻き込まれないよう、特に、軍施設、警察署のほか、政府関連施設等の場所に近づいたり、カメラ等を向けて撮影したりしないなど、身の回りの安全に十分注意してください。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2025.01/31.1.chuikanki.pdf

◆エーヤワディ地域西部沿岸の治安状況に関する注意喚起（その2）
昨年12月20日、アラカン軍（AA）は、ラカイン州アン（Ann）地区に位置する西部軍管区司令部を掌握、29日にはラカイン州南部のグワ（Gwa）地区を掌握する等勢力を拡大しています。報道によると、1月9日、アラカン軍はエーヤワディ地域のシュエタウンヤン（Shwethaungyan）周辺まで南下し、同地域周辺で戦闘が発生しているとのことです。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2025.01/10.1.chuikanki.pdf

◆エーヤワディ地域西部沿岸の治安状況に関する注意喚起
12月20日、アラカン軍（AA）は、ラカイン州アン地区に位置する西部軍管区司令部を掌握する等勢力を拡大しており、29日にはラカイン州南部のグワ（Gwa）地区を掌握したと発表しました。現時点では、アラカン軍はエーヤワディ地域の観光地であるチャウンダー（Chuaung Thar）やグエサン（Ngwesaung）まで南下してきていませんが、さらにこれら地域に南下してくる可能性があります。アラカン軍が南下してさらに状況が悪化すると、これら地域とパテイン（Pathein）市に通じる交通網や通信が遮断される可能性があります。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2024.12/30.1.chuikanki.pdf

◆注意喚起（年末年始の注意事項）
昨年10月末、シャン州北部で少数民族武装組織と国軍との戦闘が発生して以降、ミャンマー各地で戦闘が継続・拡大しています。また、12月20日、アラカン軍（AA）は、ラカイン州アン地区に位置する西部軍管区司令部を掌握する等勢力を拡大しており、エーヤワディ地域を含めたラカイン州と隣接する周辺地域の情勢も注視する必要があります。在留邦人の皆様におかれましては、地方への不要不急の旅行は控えて頂くようお願いします。また、戒厳令の対象地区（ヤンゴンを除く）への渡航は、どのような目的であれ止めてください。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2024.12/26.1.chuikanki.pdf

◆Tourist Visa on Arrival（到着時観光ビザ）の開始について（在ミャンマー日本国大使館）
ミャンマー外務省は、10 月 21 日より 1 年間を試行期間として、観光目的でネーピードー、ヤンゴン及びマンダレー国際空港から入国する一般旅券を所持する日本国民に対して、Tourist Visa on Arrival（到着時観光ビザ）を開始する旨発表しました。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2024.11/19.1.Tourist.Visa.on.Arrival.pdf

◆タイとの国境地域における治安に関する注意喚起
近年、SNS 等で高額な報酬等の好条件を外国人に対して提示してタイへ渡航させた後、タイと国境を接するシャン州タチレク市やカレン州ミャワディ市において、違法に労働を強要させ、被害に遭う事案が発生しています。2021 年 2 月に発生したクーデター以降、これら国境周辺地域は、少数民族武装組織が実質的に支配していたり、治安の悪化等によりミャンマー現「政権」の統治が及ばない地域となっています。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2024.10/30.1.chuikanki.pdf

◆国勢調査実施期間中の注意事項
10月1日（火）～15日（火）、ミャンマー全国において国勢調査が予定されています。国勢調査では、外国人を含めたミャンマー国内に居住する者が対象とされており、在留邦人及び当地滞在中の皆様も調査の対象となる可能性があります（注）。今後、政府職員等による訪問調査やホテルなどの宿泊先での調査票記入が求められる可能性がありますので、何か問題が生じた場合には大使館まで相談ください。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2024.10/01.1.chuijikou.pdf

◆注意喚起（マンダレー地域ガズン（Ngazun）地区で発生した銃撃事案）
19日、マンダレー地域ガズン（Ngazun）地区において、車道を走行中の車両が治安部隊による銃撃を受け、高僧が死亡する事案が発生しました。同地区は、マンダレー国際空港の位置するダダーウー地区の西側に位置し、ミョータゴルフコースがある地区です。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2024.06/24.1.chuikanki.pdf

◆注意喚起（ヤンゴン市内で開催されるサッカー日本代表戦について）
6月6日（木）18時40分からトゥワナスタジアム（Thuwunna Stadium）において、サッカー日本代表対ミャンマー代表の試合が予定されております。ヤンゴン市内では、国軍や政府関連施設を狙った攻撃や爆破事案が散発しています。また、トゥワナスタジアムおよびその周辺など多数の人が集まる場所では、不測の事態に巻き込まれる可能性は排除されませんので、当日外出される際は、身の回りの安全に十分注意してください。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2024.05/30.1.chuikanki.pdf

◆注意喚起（ヤンゴン地域の一部地区における夜間外出禁止の時間変更（午後10時～午前5時）
ヤンゴン地域の下記5地区における夜間外出禁止令について、4月25日付で午後10時から午前5時までに変更されました（以前は午前1時から午前3時まで）。なお、他のヤンゴン地域（ココ島を除く）については、引き続き、午前1時から午前3時までの夜間外出禁止令が継続されています。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2024.05/03.1.chuikanki.pdf

◆注意喚起（旧正月の祝日期間中の注意事項）
本年の4月13日（土）～21日（日）は、ミャンマーの旧正月の祝日にあたり、ヤンゴン市内では、ダウンタウンにある市庁舎や人民公園、その他市内の交差点などで特設ステージが設置され、水かけ祭りのイベントが開催されます。ヤンゴン市内では、最近も国軍や政府関連施設を狙った攻撃や爆破事案が散発しており、旧正月の祝日などのイベントの前後には、事案が増加する可能性があります。皆様におかれましては、国軍や政府関連施設のほか、特設のイベント・ステージなど不特定多数の人が集まる場所には近づかず、身の回りの安全に十分注意して行動してください。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2024.04/03.1.chuikanki.pdf

◆注意喚起（ヤンゴン市内スーレースクエア付近で発生した爆発事案）
3月27日、午後7時30分頃、ヤンゴン市内ダウンタウンの中心地で負傷者を伴う爆発事案が発生しました。現時点までのメディア報道によれば、チャウダダー地区スーレースクエア及びチャウダダー警察署近くで爆発があり、爆発物を拾ったとされる子どもを含む数名が負傷したと報じられています。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2024.03/28.1.chuikanki.pdf

◆ミャンマー入国の条件について（一部変更）
3月1日付の保健省通達により、3月1日午前0時1分（ミャンマー時間）からミャンマー入国の条件が一部変更されましたので、お知らせいたします。主な変更点は以下のとおりです。これまで日本等出国時及びミャンマー到着時に求められていた COVID-19 医療保険の加入書類の提示が不要となりました。詳しくは、当館HPをご確認ください。https://www.mm.emb-japan.go.jp/files/100334731.pdf
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2024.02/29.1.nyukoku.pdf

◆安全の手引き 在ミャンマー日本国大使館のホームページより
https://www.mm.emb-japan.go.jp/profile/japanese/GuideOfSafety.html
海外で生活される皆様には，事件や事故，病気，犯罪などといった様々な危険がいつも隣り合っています。現地で安全な生活を送るためには健康に留意することはもちろんのこと，「自分の身は自分で守る」といった心構えを常に持つことや、現地の生活習慣を理解し適度な緊張感を持って生活することが何よりも大切です。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/1002.jimukyoku/17.anzen.tebikishu.pdf

◆在ミャンマー日本国大使館からのミャンマーの医療事情について
ミャンマーの医療事情について、知っておいた方がいいと思われることを分かりやすく説明しています。在ミャンマー日本国大使館から発信されている、ミャンマーの医療事情についての説明です。
https://www.mm.emb-japan.go.jp/profile/japanese/medical.html

◆医療や健康に関する記事綴り
医療的に非常に厳しいミャンマーでの生活において、医療に関してよく起こる出来事や、知っておいた方がいい事について分かりやすく説明されています。

http://yjahp.e7.valueserver.jp/1060.iryou.jijo/No.00..pdf

◆新型コロナウイルスの感染やその疑いがある旨診断された場合
医務班メールアドレス: m.medical@yn.mofa.go.jp

◆PCR 検査の実施及び陰性証明書の発行が可能な検査機関についてはこちらをご覧ください。
https://www.mm.emb-japan.go.jp/profile/japanese/what-news/2021/what-news26.html

◆三思会様、Medifellow 様ご提供 ミャンマー在留邦人向けオンライン医療相談サービスです。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2021.11/15.1.online.iryou.pdf

◆新型コロナウィルス感染症関連ニュース
在ミャンマー日本国大使館から発信されている新型コロナウィルス感染症に関する記事綴りです。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/1001.jimukyoku/11.banner.1.pdf

◆ヤンゴンの医療事情と安全対策及び緊急輸血依頼方法
ヤンゴン日本人会のホームページ https://yja-myanmar.org/ のホームの中央の黄色いバナーです。オンライン医療診療及びヤンゴンの医療事情と安全対策及び緊急輸血依頼方法です。
http://yjahp.e7.valueserver.jp/2021.11/15.iryou.anzen.pdf

2. 外務省からのお知らせ

http://yjahp.e7.valueserver.jp/1001.jimukyoku/03.gaimushou.pdf

3. 国際交流基金からのお知らせです。

JAPANFOUNDATION 国際交流基金

国際交流基金のホームページ

◆独立行政法人国際交流基金(The Japan Foundation)
https://yg.jpf.go.jp/ https://www.facebook.com/JFYangon/
地図:https://goo.gl/maps/eVDkCmnWZVCnLrG69
日本の外務省が所管する独立行政法人の一つ。文化芸術交流、海外における日本語教育、日本語 国際センターでの外国人向け日本語教師の育成、日本研究・国際対話事業、調査研究・情報提供等 を行っており、日本の国際文化交流の拠点となっています

以上です。